

# 安全保障の今を知り 憲法改正を考えるセミナー

我が国を取り巻く安全保障環境は国民の生命、財産、権利を脅かす問題を抱え、国民は将来に対して危機感を高めております。この状況の中で、これまで平和な環境を築いてこれた理由や安全保障の今と、現行憲法が有事に対応できる時代に合ったものか皆さまに知ってもらうため本セミナーを開催しました。

**セミナーテーマ** 今だから知っておきたい安全保障の知識と憲法改正の争点

**特別講師** 外務副大臣・参議院議員

**佐藤 正久 氏**

**【講師プロフィール】**

1960年生まれ。参議院議員(自由民主党所属)。元自衛官で現在、外務副大臣を務める。外務副大臣・参議院議員・出身は福島県。防衛大学校卒業後、約25年間、陸上自衛官として勤務し、国連PKOゴラン高原派遣輸送隊初代隊長、イラク先遣隊長、第7通科連隊長兼て福知山駐屯地司令などを歴任された。平成19年、参議院議員に初当選し現在2期目。防衛大臣政務官のほか、参議院外交防衛委員長や自由民主党国防部長、参議院自民党筆頭副幹事長などを歴任された。



## 【セミナーに出てくる言葉】

### 1. 安全保障について

安全保障の目的とは「国民の自由を担保すること」であり、手段とは「国民の自由を守るための備えを行う」ことです。

### 2. 多岐にわたる安全保障の各分野の目的



### 3. サイバー攻撃について

コンピュータ・システムやインターネットを利用して目標のコンピュータやネットワークに侵入し、データを盗む、改竄あるいは破壊します。最近では、ビジネスを脅かすサイバー攻撃は避けられないリスクとなっており、純利益の半分以上を失うような攻撃を受けた企業も存在するなど、中小企業でも深刻な問題を引き起こしています。

### 4. 日本国憲法の成り立ちについて

- ① 制定にあたり国民投票が行われていません
- ② GHQが主導し、憲法の専門家でない外国人を中心に一時的なものとして一週間程度で作られた憲法です
- ③ 占領下に恒久憲法をつくってはならないとするハーグ陸戦条約に違反しています

### 5. 第9条について

～憲法に自衛隊を明記する際の主な争点～

- ① 自衛隊は戦車や戦闘機を持ち、憲法学者の9割が自衛隊は違憲であると考えている一方、個別的自衛権及び集団的自衛権は国連憲章に規定され、世界の常識として国連憲章は憲法より優先されるものです
- ② 自衛隊は、国連平和維持活動中(PKO活動)の危険に対して威嚇射撃で身を守ることができず、危険にさらされる恐れがあります。また、その活動中に危険にさらされている日本人を救出できません。
- ③ 現在の憲法では、北朝鮮のように日本にミサイルを飛ばしてくる明らかに危険な国に対して敵基地攻撃により国を守ることができません。

### 6. 緊急事態条項について

戦争・テロ・大規模災害などの非常事態が発生した場合に、政府や国会の権限を一時的に強化する規定のことです。

政策一覧

国家戦略グループ

教育再生会議

**[愛国心のある日本人育成プログラム]**

**対象:**小学生・中学生  
**目的:**日本の歴史を通して国柄を知り、日本人としての誇りを取り戻すこと  
**手段(内容):**小学生へは日本歴史ばなしの読み聞かせ、中学生には副教材プログラムの実施

**[情報を選び分ける教育プログラム]**

**対象:**小学生・中学生・保護者・国民  
**目的:**情報を主体的に読み解き、情報を判断できる国民を育成すること  
**手段(内容):**視野を広げるプログラムの実施、メディアの情報を基にした動画チャンネルの発信

**[学校の仕組み改革]**

**対象:**学校教師・民間団体(フリースクール)  
**目的:**多様な学びに向けた国民の理解を深め、地方公共団体と民間教育団体との連携を通して子供たちの教育環境を整えること  
**手段(内容):**学校教師と民間団体との合同研修会の実施および、多様な教育環境に対する国民の意識調査

道徳教育推進委員会

**[親子で学ぼう チャレンジ!ともいく!]**

**対象:**親がメインターゲット  
 育児に関心がある大人全般とその子  
**目的:**親として子供の教育にたいして責任をもつ子供が親から学ぶ姿勢を身に付けること  
**手段(内容):**親学の推進・親学講師の育成

**[自己肯定感を育むプロジェクト〜心と心でつながる文通〜]**

**対象:**フリースクール・不登校の子供  
**目的:**自己肯定感を高める・人と人の繋がりを感じてもらう・人生に夢や希望をもってもらう  
**手段(内容):**フリースクール間の文通

次世代教育確立委員会

**[教育無償化における高等教育の質の向上推進事業]**

**対象:**青年会議所メンバー・一般市民  
**目的:**高等教育(大学)での教育とその後の経済的影響の実態調査  
**手段(内容):**2020年4月よりスタートする教育無償化に対して、アンケート(青年会議所メンバー3,000名一般市民1,200名)の結果を検証し、高等教育の質の向上に対する政策提言を政府に行う

**[政治参画意識及び政策リテラシー向上プログラム]**

**対象:**高校生  
**目的:**政策を見極める力を身につけ、政治参画意識を高める  
**手段(内容):**「若者がつくる未来プログラム ~みらいく〜」の実施

**[選挙に伴う公開討論会の実施支援]**

**対象:**全国各地委員会議所、ブロック協議会  
**目的:**各種討論会を通じて立候補者の政策本位の政治選択の機会創出  
**手段(内容):**2018年中に行われる選挙において、ネット討論会、合同個人演説会、公開討論会を実施  
 開催動画をyoutubeにて配信

憲法改正推進委員会

**[目指せ全国3,000万人賛成投票プロジェクト]**

**対象:**一般市民  
**目的:**憲法改正の声を拡散し、憲法に関心の薄い層の人が憲法議論をしやすくなり、国民投票において賛成票を投じるきっかけとなること  
**手段(内容):**憲法改正賛成「美魔女奥様」図鑑、ボーカロイドの拡散による憲法改正の声の発信、女子大生・元自衛官・外国人など様々な層の方との憲法論議の動画発信、有名人の憲法改正についての意見のフェイスブックによる発信など

**[憲法草案提言]**

**対象:**一般市民  
**目的:**具体的にどのような憲法の条文に改正すればよいか、答えを出す  
**手段(内容):**研究会を発足し、憲法草案を作成し、全国にて国民の声を問う

**[漫画で広める憲法]**

**対象:**憲法に無関心な層  
**目的:**憲法に無関心な層が憲法に興味を持ってもらう  
**手段(内容):**憲法について学ぶことができる漫画を作成し、インターネットで拡散する

安全保障確立委員会

**[安全保障を学ぶ「おももりプログラム」]**

**対象:**全国の教育関係者・小学校3~6年生・中学校1~3年生  
**目的:**安全保障の大切さと守られてきたものを知り、自らが守る意識を高めてもらうこと  
**手段(内容):**カードゲームを中心として、効果的な動画を加えたプログラムの実施

**[日本とロシアの平和的関係を築く短編アニメーション映画の制作]**

**対象:**一般市民  
**目的:**日本を守った先人の歴史的事実を知り、両国民双方の相互理解と争いを起こさず平和を守っていく当事者意識を身につけてもらうこと  
**手段(内容):**日本とロシアによる短編アニメーション映画を制作し、ネット上で配信して万単位の視聴者を確保するとともに、世界的な映画祭での受賞を目指す

**[日本JC版サイバーセキュリティ経営ガイドラインの策定]**

**対象:**全国民(特に企業)  
**目的:**国家及び民間企業が足並み揃えてサイバー攻撃に対する防衛体制を構築する礎を築くこと  
**手段(内容):**経済産業省が発表した「サイバーセキュリティ経営ガイドライン」のJC版をつくり、中小零細企業のサイバーセキュリティ対策を推進する『新たな助成金制度が創設』されることを目指す

**[ロシアミッション学生交流事業]**

**対象:**日本とロシアの大学生  
**目的:**日ロ両国間にある諸問題を平和的解決に導く人材の育成  
**手段(内容):**ロシア学生による日本の都市を訪問する招聘事業、日本学生がロシアの都市を訪問する派遣事業を実施して、日ロ相互の国家観と社会を認め合える平和的な友好関係を築いていく